

提出日を記入してください。

捺印してください。
(シャチハタ不可)

記入例

令和 2 年 寄附分 市町村民税 道府県民税 寄附金税額控除に

令和 2 年 1 月 1 日 西目屋村長 殿		整理番号	
住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市 1-2-3	フリガナ	ニシメヤ タロウ
		氏名	西目屋 太郎 印
電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2
		性別	男 女
		生年月日	明・大 昭 〇〇・〇〇・〇〇

第五十五号の五

太枠内の項目を全て
記入してください。

個人番号（マイナンバー）を
記入してください。

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等）に記載してください。

が、地方税法附則第 7 条第 6 項（第 13 項）に規定する寄附金について、地方税法附則第 7 条第 6 項（第 13 項）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

(注 1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の 1 月 10 日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。

寄附をした年月日と金額を記入します。

※同じ自治体も複数回寄附をした場合、その都度申請書を提出する必要があります。

が、地方税法附則第 7 条第 6 項（第 13 項）に規定する寄附金について、地方税法附則第 7 条第 6 項（第 13 項）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
令和 2 年 1 月 1 日	10,000 円

2. 申告の特例の適用に関する事項
申告の特例の適用を受けるた
び②に該当する場合、それぞれ

「確定申告をする必要のない」方が、ふるさと納税による寄附をした場合のみチェックをしてください。

① 地方税法附則第 7 条第 1 項（第 8 項）に規定する申告特例対象寄附者である



(注) 地方税法附則第 7 条第 1 項（第 8 項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

①と②どちらも該当する場合のみワンストップ特例の申請が可能です。

に対する寄附金を支出する年の年分の所得税について所得税法第 120 条第 1 項の規定により提出する義務がない者又は同法第 121 条（第 1 項ただし書を除く。）の規定の適用を受け

その年のふるさと納税による寄附先が「5 自治体」以下であると見込まれる場合のみチェックをしてください。（寄附回数ではなく、寄附先の自治体数）

② 地方税法附則第 7 条第 2 項（第 9 項）に規定する要件に該当する者である



(注) 地方税法附則第 7 条第 2 項（第 9 項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の 1 月 1 日から 12 月 31 日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体

住所と氏名記入してください。
後日、申告特例申請書受付書の送付に利用されます。

令和 2 年 寄附分 市町村民税 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住所		受付日付印
氏名	殿	

受付団体名 青森県西目屋村